

3月31日 ～60年の歴史に幕～ 大総保育所閉所

近年、町内の公立保育所は少子化などによる児童の減少に伴い、慢性的な定員割れの状況が続いてきました。施設の老朽化や保育士の確保の観点から保育所経営の集約・効率化を図るため、大総保育所は3月31日に60年の歴史に幕を閉じました。



桜咲く園舎



3月まで子どもたちが元気に遊んでいた園庭

最後の卒園式



最後の大総保育所の卒園式の様子
令和3年度は5人の園児が卒園しました。

大総保育所の歴史

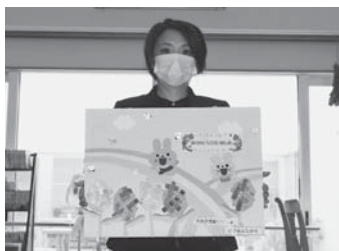
大総保育所は、昭和36年(1961)6月に旧大総中学校校舎の一部を間借りして開設したのが始まりです。その後、昭和40年に現在の寺方地先に移設されました。



S36年に開設された頃の大総保育所「当時は保母(保育士)三名、保育児童四五名であった。」と記されている。
※出典「横芝町史」より

地域の方々からメッセージ

「園児たちの元気な声とかわいらしい仕草に、癒されてきました。」



特別養護老人ホーム吉祥苑
大塚施設長さん

保育所の近くに施設があるので、いつも元気な子どもたちの声が聞こえてくる環境で、施設の行事にはお遊戯を披露してくれました。利用者の方達は、子ども達と交流ができたことで生きがいにもつながっていたと思います。淋しくなりますが、機会があれば、また遊びに来てくださいね。



大総地区社会福祉協議会の
皆さん

大総地区の環境美化活動の一環で、花植えプランターを保育所へ届けていました。近年はコロナ禍で子ども達との交流が叶わない状況でしたが、福祉のつどい(敬老会)では、お遊戯の披露をしてくれました。かわいらしい仕草に皆笑顔になり、とても癒されました。



3月29日、
支援金と不織
布マスクを寄
附いただきました。
町の各施設
などで活用さ
せていただき
ます。

新型コロナウイルス感染症
対策のために寄附
株式会社 五十嵐商会



高齢者見守りネットワーク
事業に関する協定を締結
3月24日、町と公益社団法人横芝
光町シルバー人材センターが高齢者
見守りネットワーク事業に関する協
定を締結しました。
この協定は、事業者が通常業務の
なかで高齢者の見守りを行い、異変
を感じたときに町へ連絡をしていた
だくものです。